

南越前町循環型社会形成推進地域計画

南越前町

平成28年1月5日

変更 平成30年1月12日

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本事項

(1) 対象地域

構成市町名	南越前町		
面積	343.84	km ²	
人口	11,241	人	(平成27年3月31日現在)

(2) 計画期間

本計画は、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間を計画期間とする。なお、目標達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 生活雑排水の処理に関する基本的な方向

本町では、住民に対し生活雑排水の適正処理と水の適正処理に関する普及、啓蒙に努め、意識改革を図ると共に、生活雑排水処理体制の確立、特性、ニーズに即した施設の整備を総合的・計画的に進めていくものとする。

処理施設の整備にかかる基本方針は次のとおりである。

- ① 地域の隣接した人口の密集地域においては、特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業で整備する。
- ② ①以外で山間部や一部海岸線の地域については、集落が接してなく点在しており集落単位の規模も大きくないため、地域の地形やニーズに合わせて、合併処理浄化槽により整備する。
- ③ 現在単独処理浄化槽を設置している家庭については、個別の状況を勘案しつつ、合併処理浄化槽への転換を指導する。
- ④ 今後、宅地開発や新築、住宅改造については、規模に応じて合併処理浄化槽の推進に努める。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成26年度の生活排水処理の状況は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は全体で11,241人であり、水洗化人口は10,831人で汚水衛生処理率は96.3%である。

し尿発生量は248 k1/年、浄化槽汚泥発生量は、3,433 k1/年であり、処理・処分量は、3,681 k1/年である。

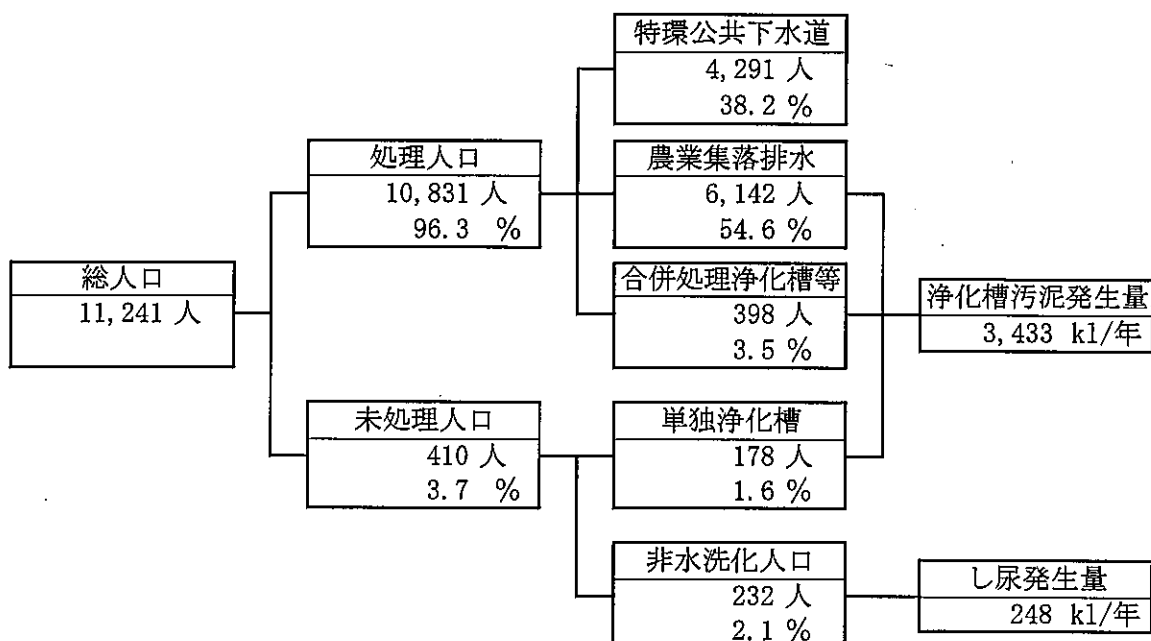


図1 生活排水の処理状況フロー

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

	平成26年度実績	平成33年度目標
特環公共下水道	4,291 人 38.2 %	4,082 人 38.2 %
農業集落排水	6,142 人 54.6 %	5,835 人 54.6 %
合併処理浄化槽等	398 人 3.5 %	450 人 4.2 %
未処理人口	410 人 3.7 %	321 人 3.0 %
総人口	11,241 人	10,688 人
汲取りし尿量	248 キロリットル	161 キロリットル
浄化槽汚泥量	3,433 キロリットル	3,299 キロリットル
合計	3,681 キロリットル	3,460 キロリットル

3. 施策の内容

(1) 発生抑制・再使用の推進

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、合併浄化槽施設の正しい使い方のパンフレットの配布による広報活動の強化を図る。

(2) 処理体制

生活雑排水の処理については、引き続き、下水道や農業集落排水処理施設が整備されていない、人口散在地域等で合併処理浄化槽の整備を進めていく。

また、し尿・浄化槽汚泥については、許可業者により収集・運搬し、南越清掃組合し尿処理施設で焼却し、陸上埋立て処分とする。

(3) 処理施設等の整備

合併処理浄化槽の整備については、表2のとおり行う。

表2 合併処理浄化槽への整備計画

事業	直近の整備済 基数(基) (平成27年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
浄化槽設置整備事業	118	19	57	H28~H32
浄化槽市町村整備推進事業	0	0	0	
その他地方単独事業	0	0	0	
合計	118	19	57	

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本町は、毎年、計画の進捗状況を把握し、必要に応じて計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 28 年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	南越前町全域 (特環及び農集区域以外の区域)	(2) 地域内人口	11,241人	(3) 地域面積	343.84 km ²
(4) 構成市町村等名	南越前町	(5) 地域の要件	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島	過疎	その他
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	南越前町	設立 (予定) 年月日 : 年月日設立、認可予定			
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況 組合を構成する市町村 : 設立 (予定) 年月日 : 年月日設立、認可予定 設立されていない場合、今後の見通し : 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。					

2 生活排水処理の現状と目標

指 年	標 単 位	過 去 の 状 況 ・ 現 状						目 標
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
総 人 口		11,939	11,786	11,574	11,402	11,241	11,116	平成 33 年度 10,688
公 共 下 水 道	汚水衛生処理人口	4,485	4,452	4,350	4,318	4,291	4,290	4,082
	汚水衛生処理率	37.6%	37.8%	37.6%	37.9%	38.2%	38.6%	38.2%
集 落 排 水 施 設 等	汚水衛生処理人口	6,424	6,342	6,302	6,240	6,142	6,095	5,835
	汚水衛生処理率	53.8%	53.8%	54.4%	54.7%	54.6%	54.8%	54.6%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	汚水衛生処理人口	425	411	415	399	398	418	450
	汚水衛生処理率	3.6%	3.5%	3.6%	3.5%	3.5%	3.8%	4.2%
未 処 理 人 口	汚水衛生未処理人口	605	581	507	445	410	313	321

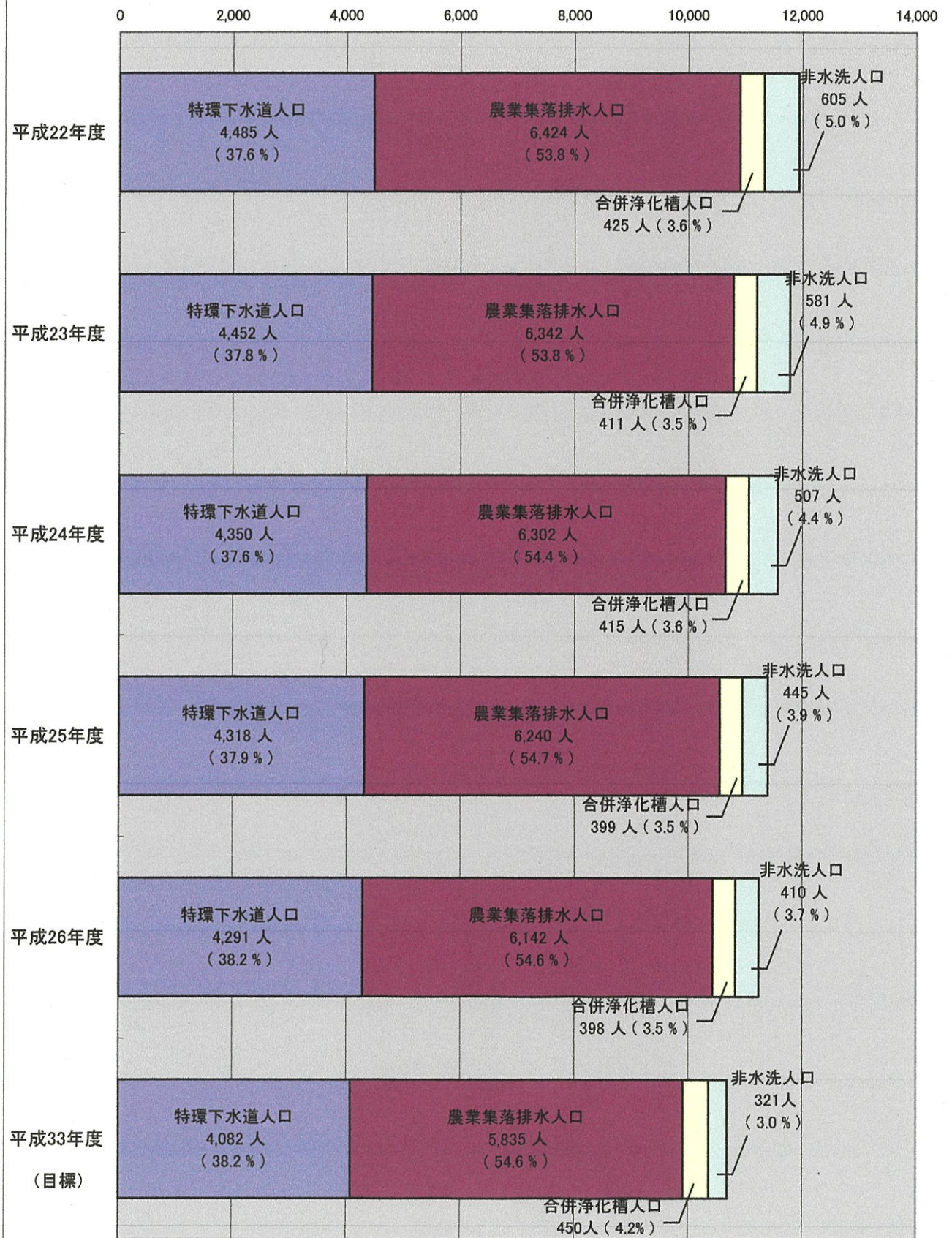
※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料 1)

3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	南越前町	118	393	平成2年度	19	57	平成33年度	

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料1)

生活排水処理人口 トレンドグラフ



施設概要（浄化槽系）

都道府県名 福井県

(1) 事業主体名	南越前町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水を適正に処理することにより、公共用水域の水質保全及び、生活環境の向上を図ることを目的として、当町では対象地域について合併処理浄化槽による整備を推進し、その設置に対して補助を行う。
(4) 事業期間	28年度 ～ 32年度
(5) 事業対象地域の要件	(ウ) 水道水源の流域 (カ) 自然公園法に規定する自然環境を有する地域 (キ) その他人口増加の著しい等上記の地域と同等以上に雑排水対策を推進する必要があると認められる地域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 7,133千円 うち (以下の事業を実施する場合) ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	14基 (42人分)	基	4,928,000	7,140,000	4,928,000
6～7人槽	5基 (15人分)	基	2,205,000	3,240,000	2,205,000
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改築	基				
計画策定調査費					
合計	19基 (57人分)	基	7,133,000	10,380,000	7,133,000
	改築を除く				